

## セクション 1: 化学品及び会社情報

ラベルに使用される製品の識別子 製品名	RTV 3145
他の識別手段	該当なし。
化学品の推奨用途と使用上の制限 推奨用途 使用上の制限	PC1: 接着剤・シール剤。 上記以外のもの。
安全性データシート供給者の詳細 供給者の詳細 納入業者の住所	VISHAY MEASUREMENTS GROUP UK LTD Stroudley Road Basingstoke Hampshire RG24 8FW イギリス
電話	+44 (0) 1256 462131
F a x	+44 (0) 1256 471441
Eメール(担当者)	mm.uk@vishaypg.com
緊急電話番号 緊急連絡用電話の番号	(00-1) 703-527-3887
	CHEMTREC (24 時間)

## セクション 2: 危険有害性の要約

危険有害性の概要	製品の取り扱い: 繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。皮膚および目との接触を避ける。皮膚に触れた場合: 水でよく手を洗うこと。皮膚が刺激された場合: 医師の診断/手当を受けること。
GHS の分類 JIS Z 7252: 2014 物理的な危険性 健康に対する有害性 環境に対する危険	分類されていない。 分類されていない。 分類されていない。
GHS ラベル要素 危険性を表す絵文字	割り当てられていない。
注意喚起語	割り当てられていない。
危険有害性情報	割り当てられていない。
危険有害性情報 安全対策 応急処置 保管	割り当てられていない。 割り当てられていない。 割り当てられていない。
他の危険有害性	繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。

## セクション 3: 組成/成分情報

物質 該当なし。  
混合物

GHS の分類 JIS Z 7252: 2014

物質の化学的特定名	%W/W	CAS 番号	化審法 官報公示番号 <sup>^</sup>	危険有害性分類
Trimethoxy(methyl)silane	5-10	1185-55-3	2-2052	Flam. Liq. 2; H225
メタノール*	< 0.2	67-56-1	2-201	Flam. Liq. 2; H225 Acute Tox. 3; H301 Acute Tox. 3; H311 Acute Tox. 3; H331 STOT SE 1; H370 <b>特定の濃度限界</b> STOT SE 1; H370: C ≥ 10 % STOT SE 2; H371: 3 % ≤ C < 10 %

H/P フレーズのテキスト全部分については、セクション 16 を参照する。<sup>^</sup>化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律  
当製品の分類に影響を与えるであろう他の成分または不純物はありません

#### セクション 4: 応急処置



##### 応急処置の説明

吸入

吸入した場合：呼吸が困難な場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚接触

皮膚に触れた場合：水でよく手を洗うこと。皮膚が刺激された場合：医師の診断/手当てを受けること。

目の接触

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激があらわれ持続した場合、医師の手当てを受けること。

摂取

口をすすぐ。気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受ける。

**最も重要な症状および作用（急性および遅発性）**

繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。

**医師の手当てと特別な処置が直ちに必要状態**

症状によって処置する。

#### セクション 5: 火災時の措置

##### 消火剤

適切な消火剤

周辺の火災に適切な。

不適切な消火剤

直接水を噴射すると火炎が広がることがあります。

**当該物質または混合物に起因する特別な危険性**

本品は引火性に分類されないが、火炎に接触するか高温にさらされると燃える。燃焼すると有毒な煙を発生することがある。燃焼生成物：無水ケイ酸、酸化炭素および微量の不完全燃焼した炭素化合物、ホルムアルデヒド、硫黄製品、窒素製品。

**消火作業者の特別な保護具と予防措置**

適度な距離から注意して消火にあたる。消火作業員は自給式呼吸器を含む完全な保護服を着用すること。火災の場合、容器に水を噴霧して冷却する。水路や下水への混入を避けること。

#### セクション 6: 漏出時の措置

**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

注意 - 流出物は滑りやすい時もある。着火源をとり除く。危険がなければ漏出を遮断する。皮膚および目との接触を避ける。適切な換気を確保する。蒸気の吸入を避ける。

**環境的予防措置**

環境に排出しないようにする。

**封じ込めと清掃のための方法および資材**

そうするのが安全であれば、漏出元を隔離する。流出物を砂、土または適切な

吸収剤に吸収させる。廃棄用の容器に移す。流出した場所を水で洗う。

### セクション 7: 取扱いおよび保管上の注意

#### 安全な取り扱いのための注意事項

作業員は被曝を最小限にするように訓練されていることを確認します。適切な換気を確保する。蒸気の吸入を避ける。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。保護手袋/保護服/保護眼鏡/保護面を着用する。皮膚および目の接触を避ける。本製品を取り扱っているときに、飲食、喫煙を行なってはならない。

#### 安全な貯蔵のための条件（不適合条件を含む）

他の容器に移し替えてはならない。容器を密閉し、換気のよい場所に保管する。

保管温度

Max: 32°C

保管期間

普通の状態で安定。

混触危険物質

次のものから離して保管する。酸化剤類。と水。水または湿気を含んだ空気と接触するとメタノ<sup>ク</sup>生成します。

### セクション 8: 暴露防止及び保護措置

#### 職業暴露限度

物質	CAS 番号	長期暴露限界 (8 時間 TWA ppm)	長期暴露限界 (8 時間 TWA mg/m <sup>3</sup> )	短時間暴露限界 (ppm)	短時間暴露限界 (mg/m <sup>3</sup> )	参照
メタノール	67-56-1	200	260	-	-	JSOH

出典: JSOH 職業暴露限界の勧告 (2015 年・016 年)

#### 生物学的暴露指標

確立されていない。

#### PNEC および DNEL

確立されていない。

#### 適切な工学的管理

適切な換気を確保する。熱源および着火源から離れた、換気の良い（乾燥した）冷所/低温の場所に貯蔵すること。

#### 個人用保護具（PPE）などの個人保護措置

高い産業衛生水準を維持します。適切な保護具を着用すること。直接的な接触を避けること。皮膚、眼および衣服との接触を避けること。作業場所では飲食、喫煙を行なってはならない。

#### 目/顔面の保護

ほこりから保護するために設計された EN 166 に盾ってください。



#### 皮膚の保護

許容される透過試験による頻繁な作業や長期間の作業に適した耐薬品性保護手袋を着用します。汚染された手袋は、再使用する前に慎重に水ですすいでください。



#### 呼吸器の保護

室内が十分換気されていれば呼吸用保護具は必要ない。換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。



#### 特定の条件に起因する危険性に対する特別な注意事項

なし。

## セクション 9: 物理的および化学的性質

### 基本的な物理化学的特性についての情報

外観	半透明な白色ペクト
におい	軽微な。
臭いの閾値	資料なし。
pH	資料なし。
融点/凝固点	資料なし。
初留点と沸騰範囲	資料なし。
引火点	該当なし。
蒸発速度	該当なし。
燃焼性 (固体、ガス)	非引火性。
上限/下限可燃性または爆発限界	該当なし。
蒸気圧	資料なし。
蒸気密度	資料なし。
相対密度	1.12 (H <sub>2</sub> O = 1)
溶解度	水に不溶。
分配係数: n-オクタノール/水	資料なし。
自然発火温度	資料なし。
分解温度	資料なし。
粘度	資料なし。

## セクション 10: 安定性および反応性

反応性	本製品はメタノール・吸収します。
化学的安定性	普通の状態安定。
危険な反応の可能性	水または湿気を含んだ空気と接触するとメタノール生成します。
避けるべき条件	湿気を遮断する。
混触危険物質	次のものから離して保管する。酸化剤類。と水。
危険有害性分解生成物	火災中あるいは極めて高熱の条件下で本製品が熱分解すると、以下の分解物が発生することがあります。無水ケイ酸、酸化炭素および微量の不完全燃焼した炭素化合物、ホルムアルデヒド、硫黄製品、窒素製品。

## セクション 11: 有害性情報

毒性に関する情報	
急性毒性 - 摂取	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: 推定 LC50 > 2000 mg/kg 体重/日。
Methanol:	Acute Tox. 3; H301 調和した分類 データなし。
急性毒性 - 吸入	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: 推定 LC50 > 20.0 mg/l。
メタノール:	Acute Tox. 3; H331 調和した分類。 データなし。
急性毒性 - 皮膚接触	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合計算: 推定 LC50 > 2000 mg/kg 体重/日。
メタノール:	Acute Tox. 3; H311 調和した分類。 データなし。
皮膚腐食性/刺激性	繰返して被爆すると、皮膚の乾燥あるいはひび割れを引き起こすことがある。
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
呼吸器感受性又は皮膚感受性	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
生殖細胞変異原性	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
発がん性	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
生殖毒性	これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。

改訂: 2.0 日付: 30 4 月 2018

以下に準拠 JIS Z 7253: 2012

www.vishaypg.com

特定標的臓器への毒性 (単回暴露)  
 特定標的臓器への毒性 (反復暴露)  
 メタノール:

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。  
 これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。  
 STOT SE. 1; H370 調和した分類。

吸引性呼吸器有害性  
 その他の情報

STOT SE 2; H371: 3 % ≤ C < 10 % 調和した分類  
 昏睡およびめまいを起こすおそれ。 Frederick, L.J. et al. (1984)  
 これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。  
 知られていない。

## セクション 12: 環境影響情報

毒性

これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。  
 推定 混合物。 LC50 >100 mg/l (魚類)

残留性および分解性

混合物全体としての $D_{50}$ はありません。

Trimethoxy(methyl)silane:

この物質は生分解されない。

メタノール:

メタノールは $D_{50}$ 分解は嫌気性条件よりも好気性で高かった。

生物蓄積性

混合物全体としての $D_{50}$ はありません。

Trimethoxy(methyl)silane:

この物質は生物濃縮の可能性が低い。

メタノール:

この物質は生物濃縮の可能性が低い。

土壌中の移動度

生物濃縮率 (BCF): 1

Trimethoxy(methyl)silane:

混合物全体としての $D_{50}$ はありません。

メタノール:

この物質は土壌内での移動性が高い。水に溶解。

オヤ洵 w に対する有害な影響

この物質は土壌内での移動性が高い。水混合性。

その他の有害な作用

なし。

なし。

## セクション 13: 廃棄上の注意

廃棄物処理法

この材料とその容器を有害廃棄物として処分します法律に従い、前処理後にし  
 かるべき危険廃棄物焼却施設に送ること。

追加情報

内容物を国、都道府県、市町村の法規に従って廃棄する。

## セクション 14: 輸送上の注意

危険物輸送に関する UN 勧告 (the United Nations 'Recommendations on the Transport of Dangerous Goods') によれば、分類されていない。

国連番号

ADR/RID

IMDG

IATA/ICAO

UN 適切な船積み名

分類されていない。

分類されていない。

分類されていない。

輸送危険分類

分類されていない。

分類されていない。

分類されていない。

輸送危険分類

分類されていない。

分類されていない。

分類されていない。

Marine pollutant

分類されていない。

海洋汚染物質として分類

分類されていない。

使用者に対する特別な注意事項

次の項を参照: 2

MARPOL 73/78 Annex II および IBC コードに準拠した

該当なし。

バルク輸送

## セクション 15: 適用法令

特に当該物質または混合物に関する安全性、健康および環境についての規制/法律

Industrial Safety and Health Act (ISHA)

通知対象物

メタノール: >0.1%

表示対象物

メタノール: >0.3%

有機溶剤。

メタノール: 第二種有機溶剤、など

作業環境負り基準の管理濃度

メタノール: 200ppm

改訂: 2.0 日付: 30 4 月 2018

以下に準拠 JIS Z 7253: 2012

www.vishaypg.com

毒物及び劇物取締法	メタノール
化学物質の審査及び製造等の規則に関する法律	メタノール
化学物質排出把握管理促進法	すべての化学物質が記載されていません
化学物質安全性評価	該当なし。

## セクション 16: その他の情報

以下の項には改訂または新しい内容が含まれる: 新しいフォクトが発行されました。すべてのセクションが更新され、新しい情報が追加されました。注意垂 SDS を確認してください。

**参考文献:** 既存の安全データシート (SDS), 調和した分類と既存の ECHA 登録 Trimethoxy(methyl)silane (CAS 番号 1185-55-3), メタノール (CAS No. 67-56-1)

### 参考文献:

1. Frederick, L.J. et al., 1984, Investigation and control of occupational hazards associated with the use of spirit duplicators., Am Ind Hyg Assoc 45: 51-55

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7252:2014 及び JIS Z 7253:2012 に盾て作成した。

### 注釈

LTEL: 長期暴露限界

STEL: 短時間暴露限界

JSOH: 日本産業衛生学会

### 危険有害性分類 / 分類コード:

Flam. Liq. 2; 引火性液体, オランダ 2

Acute Tox. 3; 急性毒性, オランダ 3

Acute Tox. 3; 急性毒性, オランダ 3

Acute Tox. 4; 急性毒性, オランダ 4

STOT RE 1; 特定標的臓器への毒性 (反復暴露), オランダ 1

### 危険有害性情報

H225: 引火性の高い液体および蒸気。

H301: 飲み込むと有毒。

H311: 皮膚に接触すると有毒。

H332: 吸入すると有害。

H372: 長期にわたる、または反復暴露による臓器の障害。

研修アドバイス: 検討事項は、より高度なレベルの予防が必要になるかどうか決定するため、作業手順に関わることや将来的な被爆の程度に影響を及ぼします。

### 免責事項

記載の情報もしくは他の方法で提供された情報は最善の見解に基づき、誠意を持って提供しております。使用者は、これを参考として自らの責任において個々の取り扱い等の実態に応じ、適切なる措置をお取願います。Vishay Precision Group はいかなる用途に対しても製品の適合性に関して保証するものではありません。法による場合を除き、暗黙の保証や条件 (法的なあるいはそうでない) はございません。Vishay Precision Group は、この情報に起因する損失または損害の責任を負うものではありません (欠陥製品が原因で死亡もしくは負傷し、そのことが証明された場合を除き)。特許、著作権および意匠のもと自由な使用权があるということではありません。

## Disclaimer

ALL PRODUCTS, PRODUCT SPECIFICATIONS AND DATA ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE.

Vishay Precision Group, Inc., its affiliates, agents, and employees, and all persons acting on its or their behalf (collectively, "VPG"), disclaim any and all liability for any errors, inaccuracies or incompleteness contained herein or in any other disclosure relating to any product.

The product specifications do not expand or otherwise modify VPG's terms and conditions of purchase, including but not limited to, the warranty expressed therein.

VPG makes no warranty, representation or guarantee other than as set forth in the terms and conditions of purchase. **To the maximum extent permitted by applicable law, VPG disclaims (i) any and all liability arising out of the application or use of any product, (ii) any and all liability, including without limitation special, consequential or incidental damages, and (iii) any and all implied warranties, including warranties of fitness for particular purpose, non-infringement and merchantability.**

Information provided in datasheets and/or specifications may vary from actual results in different applications and performance may vary over time. Statements regarding the suitability of products for certain types of applications are based on VPG's knowledge of typical requirements that are often placed on VPG products. It is the customer's responsibility to validate that a particular product with the properties described in the product specification is suitable for use in a particular application. You should ensure you have the current version of the relevant information by contacting VPG prior to performing installation or use of the product, such as on our website at [vpgsensors.com](http://vpgsensors.com).

No license, express, implied, or otherwise, to any intellectual property rights is granted by this document, or by any conduct of VPG.

The products shown herein are not designed for use in life-saving or life-sustaining applications unless otherwise expressly indicated. Customers using or selling VPG products not expressly indicated for use in such applications do so entirely at their own risk and agree to fully indemnify VPG for any damages arising or resulting from such use or sale. Please contact authorized VPG personnel to obtain written terms and conditions regarding products designed for such applications.

Product names and markings noted herein may be trademarks of their respective owners.

Copyright Vishay Precision Group, Inc., 2014. All rights reserved.